

船用バイオディーゼル燃料 検証試験への協力について



三菱化工機株式会社（代表者：田中利一 所在地：川崎市）は、国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所（以下 海技研）が実施する船舶用油清浄機を用いた船用バイオディーゼル燃料の検証試験へ協力を致します。

本試験において使用される船用バイオディーゼル燃料は、バイオ燃料の一種で再生可能な生物由来の有機性資源（バイオマス）を原料とした燃料であり、バイオ燃料を燃焼させる際に発生する二酸化炭素（CO2）排出量は実質ゼロとみなされます。

世界の海運で排出される温室効果ガス（以下「GHG」）削減の要請がますます高まる中、バイオ燃料は従来使用されている重油に代わり、カーボンニュートラルの実現に向けたアンモニアや水素といった船用次世代燃料群の中でも、すでに利用可能なものとして注目されています。こうした背景から、現在外航海運だけでなく、内航海運においても試験運航が行われており、船舶におけるバイオディーゼル燃料使用に向けた動きが加速しております。

今回行われる検証試験は国土交通省が実施する海運におけるGHG削減を目的とした「船舶におけるバイオ燃料取り扱いガイドライン策定検討会」（7月プレスリリース）に伴う試験であり、本年度内に内航船向けガイドライン案を報告する予定となっております。

三菱化工機は、船舶において取り扱い方法が確立していない船用バイオディーゼル燃料に対して、船舶用油清浄機を使用した試験協力及び試験後の検証を行い、船用バイオディーゼル燃料使用時の技術的な課題の調査を行います。今回の試験協力と船舶用油清浄機の検証を通じて、海技研が行う船用バイオディーゼル燃料使用時における船舶の主機関に対する検証試験とガイダンス案の策定に協力すると共に、船用バイオディーゼル燃料使用時における船舶用油清浄機の適切な取り扱い方法の確立を目指してまいります。

三菱化工機は船舶用油清浄機で長年培った技術と経験を活かし、海技研が実施する検証試験への協力を通じて船舶の安全運航と脱炭素社会の両立を目指して取り組んでまいります。

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所
<https://www.nmri.go.jp/>

以上



船舶用油清浄機三菱SELFJECTOR SJ-Hシリーズ

お問い合わせ先

三菱化工機株式会社

川崎市幸区堀川町580番地
ソリッドスクエア東館

企画部 広報・CSR課